

読解力 × 稼ぎ方 × 賢さ

【概念を理解せよ】



# 読解力・稼ぎ方・賢さ

「文章が読みにくい」「説明がまとまらない」  
「話を聞いているうちに混乱してしまう」

読解力・稼ぎ方・賢さ これらの根っこには「論理展開」という共通点  
があります 要するに「理屈で考える」

では理屈で考えられるようになるためには

まずはいくつかの日本語の意味を、きちんと言葉で説明できるよう  
になること

その代表が「概念」という言葉です

これがわかると、話す・書く・判断がスッと筋が通るようになる ものごとの理解が一段軽くなるんです

ここからは、その「概念とは何か」ができる限りやさしく解説していきます



# 論理展開とは

論理展開とは 理屈で物事をつなげる考え方

$A=B, B=C \rightarrow A=C$  これは脱落しそうですが

リンゴ=赤い、赤い=目立つ → リンゴ=目立つ

これなら変わりやすいですよね？ むずかしい知識ではなく  
“筋道を立てる”ための思考の方法

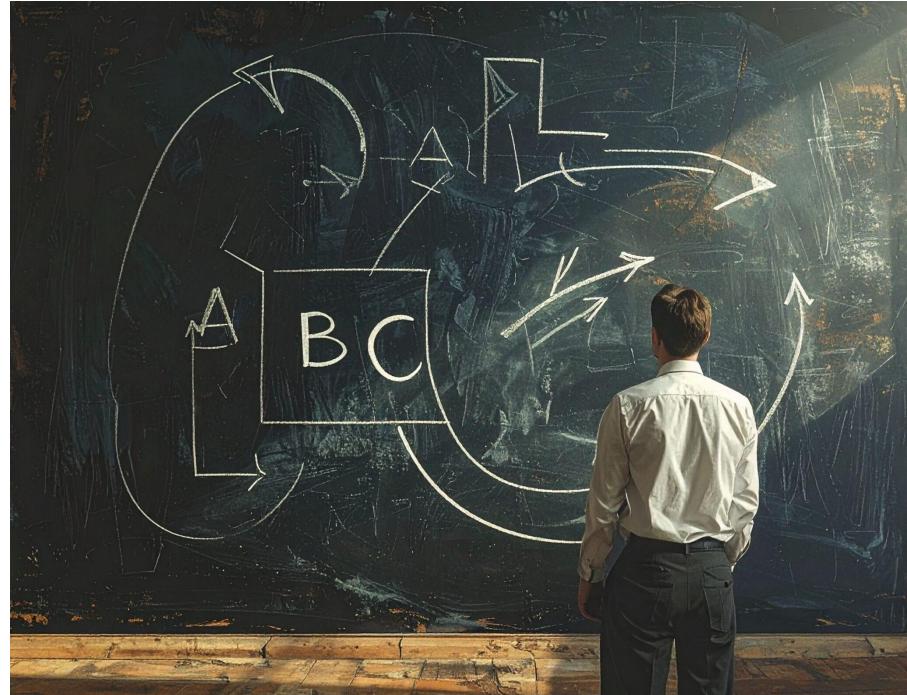
人には、情報より感情を先に受け取るタイプと、理屈で整理するタイプがいます 仕事の場では大きな違いが出ます

感情タイプは、青本を読むのがつらい

理屈タイプは、算定構造図が頭に浮かぶ  
この“頭の中の図”こそが概念

タイプが違えば世界の見え方も違います

対面の会話はできるのに、文章になると急に話が通じなくなるのはそのためです



# 論理展開の力ギ「概念」

概念とは 共通イメージ／コンセプトのこと

例1：

自動車・電車・飛行機・自転車・馬車

これらに共通するイメージは？

答えは「乗り物」「移動手段」

これが「概念」

「公平」「役割」「価値」「信頼」なども同じく”概念”

触れられないのに、確かに存在していて、行動や判断を左右する  
そういうとき、人は「概念」という言葉を使います

例2：

- ・献立を自分で決める
- ・車いすで行きたい場所に行く
- ・ヘルパーにお願いして好きな服を選ぶ
- ・家族の中で自分の意見を言える

これらの共通イメージは？

「自立」「主体性」「自己決定」

これも概念ですが、今度は“目に見えない概念”です

# 概念が分かると何が変わる？

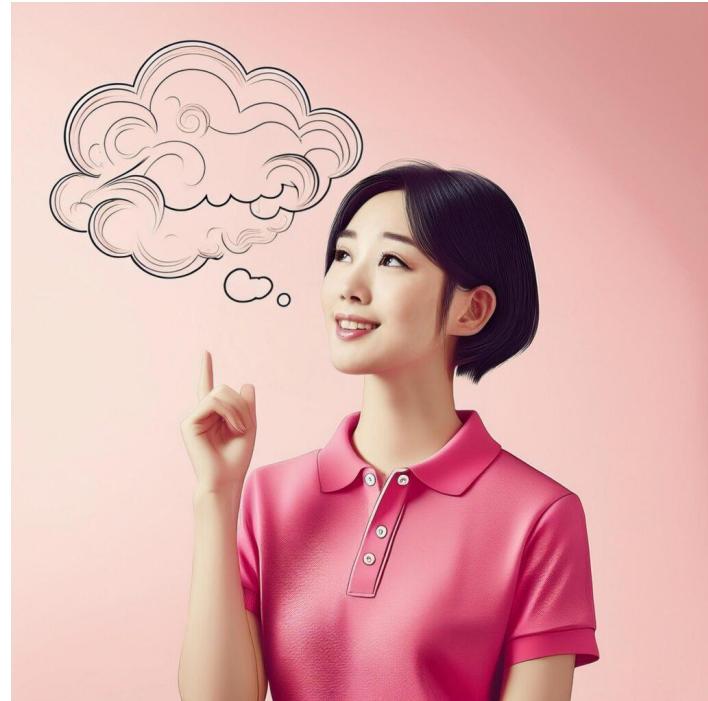
概念を理解すると、基本的な考え方が整理しやすくなります

さらにその先には、

「顧客価値」「効率化」「リスク」「戦略」

こうした**ビジネスの抽象語もスッと頭に入るようになります**

すると、これまで理解できなかつた「稼ぎ方」「賢い働き方」の動画も  
だんだん意味がつかめるようになっていくんです



# AI時代でも必要なのは ...

AIの進化で「管理職はAIでいいんじゃない？」という話題が出ています

とはいっても、どれだけ技術が進んでも、そのAIを操作し、状況に合わせて判断する人間は必要です

そして介護現場では、その役割を担う人がますます求められます

だからこそ、現場ヘルパーの方でも

**概念を理解し、論理展開ができるようになることが強みになる**んです

世界の見え方が変わり、仕事の質も未来への選択肢も広がっていきます

